

令和元年6月27日
建設水道常任委員会資料
都市整備部公園緑地課

平成30年度宇治市有料公園及び有料公園施設
の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則第
11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

平成30年度 事業報告書

令和 元年 5月 28日

施設名	宇治市有料公園及び有料公園施設 (黄檗公園、西宇治公園、東山公園、宇治市植物公園)
団体名	公益財団法人 宇治市公園公社
代表者名	理事長 吉田 博宣

(1) 業務実施状況報告(30年度)

【管理運営の方針と結果】

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

1. 宇治市のスポーツ・レクリエーションの振興と健康づくりを推進し、市民交流の場、癒しの場として市民に親しまれる「場の提供」を行った。

○主に、スポーツ教室の開催や施設の貸出し、トレーニング教室の開催などを通してスポーツ・レクリエーションの振興と健康づくりを推進し、市民交流の場、癒しの場として円滑な運営を行った。

2. これまで蓄積した施設管理運営の専門知識やノウハウ等を活用し、業務の効率的な運営を進めるとともに、市民サービスの向上を図り、市民および市民団体との協働による事業に取り組んだ。

○体育施設運営士やプール衛生管理者の資格を取得し、体育施設の管理ならびに利用者の目線に立った利用しやすい施設運営とスポーツ施設マネジメント理論を導入し、より専門性を高めた運営が図れるように努めてきた。

(宇治市植物公園)

1. 市民や社会のニーズを踏まえ、緑に関する情報発信と質の高い緑の憩い空間を提供する事業の充実とともに、生物多様性の保護を図った。

○市民・社会のニーズを捉える

- ・ (公社)日本植物園協会の総会および都市植物園連絡会議等を通じ、植物園の課題、絶滅危惧植物の現状、緑の相談所の現状や問題点について情報交換を行い、現在の植物園に求められているものや事業展開についての情報を得た。
- ・ 来園者アンケートを入り口に常設し、常に来園者の要望、感想を把握し、園の運営、事業計画に反映した。
- ・ 講習会受講者へアンケート調査実施

○植栽展示植物の充実

- ・ **ハーブ園** 約140種類のハーブ、約50種の有用植物の充実を図った。
- ・ **バラの小径** 車椅子やベビーカーでも観賞しやすい環境でバラ43品種と宿根草の充実を図った。
- ・ **花壇** デザイン的にも美しく、家庭園芸でも参考になるような花壇づくりを行った。
色彩・質感・場所・季節感などの要素を重視したデザインと、花の管理を徹底し、有料公園にふさわしい花壇・コンテナ作りを行った。また、温暖化に対応する夏花壇として、熱帯植物を利用し真夏でもいきいきした花壇を展示し、冬は早い時期から色鮮やかなハナナを観賞できるように工夫した。
- ・ **木本植物** 3月下旬から4月上旬に咲く枝垂桜の樹勢回復措置の結果、徐々に回復の兆しが見えている。また、サトザクラ約20種130本、秋から春まで咲く十月桜、冬桜も、管理努力の結果多くの人をひきつける見応えが出てきた。特に、4月中旬に盛りとなるサトザクラは品種と本数が多いこともあり、当園の春を特徴付けるものとなり、十分な花見を楽しめるようになった。
また、台風21号の影響により倒木や枝折れを含む約100本を伐採した。
- ・ **新品種** 他植物園からの譲渡や種苗業者からの購入で木本、多年生草本の園内植物の充実を図った。
- ・ **温室** 温室の一定環境下では開花結実が難しい熱帯植物について、引き続き管理努力を行い、多種の花や果実を観賞していただけるようになった。
- ・ **花と水のタペストリー** 当園のシンボルでもある「花と水のタペストリー」が第92作目「七夕」で草花の使用を終了し、第93作目となる「干支亥」より常緑低木のみを使用となった。

○緑の情報発信の充実

- ・ 年間展示会を19回、講習会を22回行った。また、団体入園者の希望で臨時講習会を10回行った。
- ・ 緑の相談所の年間利用回数は743回であった（平成29年度は1,144回）。
- ・ 毎月1回ラジオ出演で催し物の案内や見頃植物の説明などを行った。
- ・ イベント時や団体入園者の要請により、園内案内を年間31回行った。

○自然環境の保護・ふるさとの植物の保護

- ・ **蛍の棲息のための流れの管理および蛍ナイター開園の実施**
平成18年に行った蛍が永続的に棲息できるような環境整備区域の管理を行い、引き続き蛍生育環境を維持し、5月26日から6月10日まで蛍ナイター開園を行った。
- ・ ふるさとの植物の保護の一環として、巨椋池由来の蓮の収集保全、植栽展示を行い（公社）日本植物園協会よりナショナルコレクションの認定を受けた。
- ・ 絶滅危惧植物をアピールするため、園内にある絶滅危惧植物について、（公社）日本植物園協会の推奨するサインを付け来園者へアピールした。

○施設の整備、管理の充実

- ・ 機器類、施設の小修繕を必要に応じて行った。
- ・ 来園者により使いやすい設備の整備
- ・ 園路の凸凹や、老朽化した枕木階段、タイルの張替えなどの整備を行った。

2. 入園者の増加を図る

○年間総入園者数 84,236人 (前年度108,131人)

○広報宣伝の実施

ポスター、パンフレット、イベント、展示会、講習会のちらし、新聞広告、近隣私鉄駅への看板設置、その他、新聞、雑誌、ラジオ、本などの取材

○集客対策事業の実施

- ・ウインターガーデン2018の実施
- ・子供を対象とした「学べる植物公園」の実施
- ・ハーブ&ローズフェスタの実施
- ・関西文化の日への参加

3. 市民参加事業の促進

○宇治市緑化ボランティアみどりの会の植物公園管理・イベント・展示会への協力

○イベントでの近隣の学校による協力

○公募による展示会(展示会3事業)

○植物愛好家・団体による展示会の実施(13事業)

4. 子供を対象とした緑化教育・緑の遊び場として活用

○夏休みの子供向け講習会の開催(植物標本の作り方を知ろう、葉っぱの秘密、カレー粉を作ってみようなど)

○植物標本相談会、小枝で昆虫作り等夏休みの自由課題の一助となるような講習会を開催

○職場体験の実施

○こどもの日を中心に子供のためのイベントの実施

○宇治川水域採集会主催の「宇治川水域採集展覧会」を当園で開催

○立命館宇治高等学校との連携、立宇治植物園と名付けた小学生教育プログラムの実施

○NPO法人との連携による「おさんぽりボン」実施(未就学児と保護者の憩いの場・情報交換の場としての活用)

5. 植物や園芸についての調査・研究

○気象調査

6. 経営努力

○タペストリー用土の再利用

○より経済的な新電力の活用と節電の徹底(デマンド管理)

○落ち葉、刈草などの堆肥化

○イベント時の物販

○職員による直営の修繕実施

○広報宣伝、取材対応、情報提供の強化

○植物公園事業への市民協力の促進(園芸作業・イベント・展示会・広報宣伝)

○年間入園券の購入、利用を促進するため、景品がもらえるポイントカード制度を継続実施(景品の見直し)

○お誕生日プレゼントの実施(プレゼントの見直し)

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

各施設の利用申し込みについては、京都府・市町村共同公共施設案内予約システムにより、市内の方は利用日の前月の1日から7日までの間に抽選予約を行い、8日以降は随時予約できることとし、市外の方は前月の10日から予約できることとした。このことから利用の幅を広げることができ、空いている施設を自由に予約できるようにしている。

(宇治市植物公園)

考え方

1. 施設面・体制面でのバリアフリーを促進する。
2. 事業情報を市民に広く行き渡らせる。
3. 植物・園芸について幅広い関心分野に対応できる事業計画を立てる。

実施した対策

1. ①車椅子、ベビーカーの人のための園内散策用バリアフリーマップの配布
②介助用電動アシスト車椅子の更新
2. ①市政だより、ラジオ放送、ホームページ、掲示板、報道連絡等により事業告知を定期的に行った。
②自治会や地域団体、学校の要望に応え、臨時講習会や園内ガイドを行った。
③園内パンフレットに市内高齢者、身障者に対する減免について記載。
3. ①講習会アンケート、来園者アンケートなどにより、また最近の園芸の流行、環境問題などを掘み、ニーズに沿った展示会・講習会・園内植栽を計画し実行した。
②日本植物園協会の加盟園、関西の緑の相談所との情報交換を行い、植物園や緑の相談所へのニーズを把握した。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

- ・黄檗公園野球場については、雨天の翌日には利用ができるように、グラウンド整備の砂の確保等をして迅速にグラウンド整備を行い、利用者の利便性の向上に努めた。
- ・東山公園のクレートコートは冬季利用ができるようにしている。
- ・黄檗及び西宇治体育館については、大会開催時、準備時間を確保するため早めの公園の開錠、入館の措置を実施している。大会時の駐車場については、役員との事前協議を行い調整するとともに、安全を配慮する中で、施設の空きスペースも駐車できるようにしている。

(宇治市植物公園)

平成30年度

① 年間入園者数	総入園者数	84,236人	(前年比 77.9%)
② 施設使用料収入		18,558,140円	(前年比 93.2%)
③ 緑の相談所利用件数		743件	(前年度比 64.9%)
④ 講習会		22回	延べ384人
⑤ 展示会		19回	延べ142日間
⑥ イベント		18回	
⑦ 学校関係実習受け入れ		10回	延べ20日間 延べ90人
⑧ 臨時講習会		10回	延べ241人

平成29年度

① 年間入園者数	総入園者数	108,131人	(前年度比 113.8%)
② 施設使用料収入		19,915,010円	(前年比 102.8%)
③ 緑の相談所利用件数		1,144件	(前年度比 110.0%)
④ 講習会		19回	延べ312人
⑤ 展示会		22回	延べ176日間
⑥ イベント		22回	
⑦ 学校関係実習受け入れ		10回	延べ26日間 延べ123人
⑧ 臨時講習会		6回	延べ154人

平成28年度

① 年間入園者数	総入園者数	95,033人	(前年度比 92.3%)
② 施設使用料収入		19,378,490円	(前年比 83.3%)
③ 緑の相談所利用件数		1,040件	(前年度 77.1%)
④ 講習会		16回	延べ299人
⑤ 展示会		19回	延べ170日間
⑥ イベント		21回	
⑦ 学校関係実習受け入れ		9回	延べ21日間 延べ107人
⑧ 臨時講習会		7回	延べ162人

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

各公園独自の自主事業や夏季のプール開催内容については、市政だよりや公社独自のホームページに掲載し、報道機関へも情報提供した。

(宇治市植物公園)

- ・市政だより 毎月
- ・報道連絡 45回
- ・ポスター掲示 通年 2,337枚(市内広報板、市内公共施設、私鉄駅構内、当園周辺など)
- ・新聞広告・記事 101回
- ・チラシ配布 通年 150,760枚
- ・ホームページ 毎月及びイベント毎に更新
蛍ナイトー開園時にはHP上で蛍の発生状況や入園者混雑状況を毎日更新
- ・新聞、雑誌、ラジオ、本などの取材対応や情報発信
- ・新聞、ラジオで植物園芸に関する情報提供

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

(黄檗公園管理事務所)

- ・職員6名を配置している。

(西宇治公園管理事務所)

- ・職員6名を配置している。

(宇治市植物公園)

- ・職員10名を配置している。

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

- ・各施設利用の団体とは、年間調整会議で1年間の利用についてあらかじめ利用の重複が起こらないよう事前調整を行い、限られた施設を効率的に活用した。

(宇治市植物公園)

- ① 展示会・講習会の企画・運営での団体との連携
各植物の趣味の団体や押し花など植物利用の団体・機関など約10団体の協力、共催を得て展示会、講習会を行った。
- ② イベントにおける団体・機関などとの連携
年2回実施されたコンサートにおいては、京都府警察音楽隊やカラーガード隊と、スプリングフェスタ、紅葉フェスタなどのイベントは、学校、市民団体、市内授産施設等の協力を得て実施した。

③ 宇治市緑化ボランティアみどりの会との連携

来園者配布用苗作り、寄せ植え、園内花壇管理、バラ園管理、ハーブ園管理、イベントの補助など、合計延べ777人が植物公園事業に協力した。

④教育委員会との連携

当園で中学校などの職場体験を行った。

夏休みの小中学生対象の講習会や宇治学（4年生）のカリキュラムに協力した。

京都府山城教育局主催の「山城未来っ子サイエンスラリー事業」に協力した。

⑤地域との連携

近隣の団体や学校などの事業に協力し、特別講習会や職場体験学習を当園で行った。

地元の野菜などの生産者により、毎月1回農産物直売会「あさぎり市」を開催した。

⑥各団体等との団体料金契約

JAF、まっふる、タキイ種苗など

⑦京都府山城総合運動公園との共同企画による「遠足プラン」を引き続き実施した。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

（黄檗公園、西宇治公園、東山公園）

- ・黄檗公園は敷地の形状上、防犯・防災面からも管理が難しい状況にあるが、日常적인見回りをして、トラブル等を未然に防止するように努めた。
- ・西宇治公園は住宅地に近いことから市民や子どもたちの憩いの場・絶好の遊び場となっており、日常적인見回りを実施して、トラブルを未然に防止するように努めた。
- ・東山公園は事務所から離れているため、定期的に見回り点検を実施した。

（宇治市植物公園）

- ・園内での怪我人には応急の処置をして状況を把握、必要に応じ救急車の出動要請を行った。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

（黄檗公園、西宇治公園、東山公園）

- ・施設使用報告書、市民の声、利用者からの口頭での申出、苦情、提案等により、常に利用者要望を把握し、実現に向けて検討を加え、簡易なものは迅速に処理を行った。

（宇治市植物公園）

- ・常設のアンケート、市民の声、利用者からの口頭での申し出、苦情、提案等により、常に利用者要望を把握し、実現に向けて検討を加えるとともに、簡易なものについては迅速に処理を行った。
- ・ボランティアの方々やイベント、展示会の協力者の意見を聞き、来園者の要望把握に努めた。

【サービス向上取組内容】

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

- ・ 不備な用具等については速やかに修理等を行い、利用者の不便を少なくするよう努めた。
- ・ 毎月第4週の日曜日には、西宇治公園内の多目的広場を市民利用のため、無料開放した。
- ・ 各種大会及びプール開催時は、必要に応じ駐車場の交通整理のためにガードマンを配置した。
- ・ トレーニング室利用者に対し、無料のストレッチ体操や健康相談を実施した。

(宇治市植物公園)

- ① 枝垂桜夜間無料公開（20：00（金・土・日は21：00）まで）、蛍ナイター開園（21：30まで）、観蓮会早朝開園（7：00から）などで開園時間の延長を行った。
- ② 園内の桜案内、蓮案内、ハーブ園案内、冬の温室案内などイベントごとに植物のガイドをする取組みを行った。
- ③ 団体の来園者を対象に、希望に沿って臨時講習会や園内案内を行った。
- ④ 園内バリアフリーマップを配布した。
- ⑤ 子供向けの講習会や展示会にむけ、宇治市内全小・中学生、また、一部幼児に案内ビラを配布。
- ⑥ イベント時にクイズ景品としてボランティアの方々が殖やした花苗を配布した。
- ⑦ 年間入園券利用者にポイントカードを発行し、景品プレゼントを行った。
- ⑧ 英文パンフレットを作成し配布した。

【管理経費縮減の具体策と結果】

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

時間外勤務は必要最小限にし、各施設の小修理は職員の手で出来ることは原材料のみを購入して、職員の手で行い、経費の削減に努めた。

(宇治市植物公園)

- ① タペストリー用土の再利用
- ② 電気使用量のデマンドによる調整・各所の節電の徹底
- ③ 管理温室の重油ボイラーの小まめな調整
- ④ 落ち葉、刈草などの堆肥化による利用
- ⑤ イベント事業では外部委託を極力減らし、職員を中心にボランティアや市民の協力も得て行った。
- ⑥ 植物管理での肥料など原材料の価格と効果との検討や無料試験サンプルの使用
- ⑦ 剪定枝の再利用やチップ化したものを敷設した

【管理能力】職員研修計画と実施状況

(黄檗公園、西宇治公園、東山公園)

- ①夏期プール開設に伴うプール衛生管理者や体育施設運営士の資格取得し、管理や施設に必要とする適切な運営を図った。
- ②京都府体育施設協会等が実施する各種研修会・講習会に参加し、職員の資質向上に努めた。
- ③プール監視員を対象とする普通救命講習会、職員を対象とする消防訓練等を実施し、利用者の安全確保の向上に努めた。

(宇治市植物公園)

- ①(公社)日本植物園協会総会
- ②在京滋植物園情報交換会
- ③普通救命講習会
- ④関西地区緑の相談所会議
- ⑤京都花蓮研究会総会・研修事業
- ⑥近隣植物園との種苗交換

【個人情報保護措置と実施状況】

公益財団法人宇治市公園公社個人情報保護規程に基づき対応することとし、情報管理については鍵のかかる場所での保管を行うとともに、情報管理についての職員の意識を高めるよう注意を促した。また、文書の廃棄については、マニュアルに基づいて適切に処理した。

【情報公開対応と実施状況】

文書公開の申出が1件あり、法人の印影を除いた文書部分公開を決定した。
①損害保険の保険証書

【その他】

特になし

(2) 施設利用状況報告(30年度)

【施設利用状況】 1. 入館(場)者数

別紙(平成30年度有料公園施設・有料公園の利用及び収入状況)のとおり

【施設利用状況】 2. 貸館状況

別紙(平成30年度有料公園施設・有料公園の利用及び収入状況)のとおり

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

(単位:千円)

施設名		黄檗公園・東山公園			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	32,136	32,136	事務費、管理費	
	その他	0	0		
収入合計(A)		32,136	32,136		
支出	人件費	0	0		
	事務費	1,881	2,821	消耗品費 1,685、印刷製本費 190、食料費 7、通信運搬費 182、手数料 304、保険料 135、使用料及び賃借料 152、備品購入費 166	
	管理費	30,255	29,315	光熱水費 9,797、修繕費 3,437、燃料費 40、委託料 15,296、原材料費 745	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		32,136	32,136		
収支(A) - (B)		0	0		

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

(単位:千円)

施設名		西宇治公園			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	28,065	28,065	事務費、管理費	
	その他	0	0		
収入合計(A)		28,065	28,065		
支出	人件費	0	0		
	事務費	1,100	4,708	旅費交通費 4、消耗品費 2,238、通信運搬費 115、手数料 4、保険料 105、使用料及び賃借料 195、備品購入費 2,012、負担金 35	
	管理費	26,965	23,357	光熱水費 12,641、修繕費 4,028、燃料費 22、委託料 6,392、原材料費 274	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		28,065	28,065		
収支(A) - (B)		0	0		

(3) 管理経費収支状況報告(30年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市植物公園			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	106,546	106,546	事務費、管理費、事業費	
	その他	0	0		
収入合計(A)		106,546	106,546		
支出	人件費	0	0		
	事務費	2,219	3,471	旅費9、消耗品費1,003、印刷製本費599、燃料費103、通信運搬費266、保険料12、手数料71、使用料及び賃借料817、備品購入費591	
	管理費	101,350	100,454	消耗品費468、光熱水費29,908、修繕費5,817、燃料費1,298、保険料81、手数料83、委託料57,363、原材料費4,239、備品購入費1,197	
	事業費	2,977	2,621	報償費463、旅費51、消耗品費198、印刷製本費406、通信運搬費26、保険料55、広告料196、委託料925、使用料及び賃借料29、原材料費159、備品購入費15、負担金98	
	その他	0	0		
支出合計(B)		106,546	106,546		
収支(A) - (B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告(30年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
該当事業なし		

(4) - 1 事業収支状況報告(30年度)

団体名 黄檗公園、西宇治公園、東山公園、宇治市植物公園

(単位:円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数 と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講 師 謝 金	材料費等	その 他
該当事業なし							
計							

※ 各欄上段=予定額、下段=実績

平成30年度有料公園施設及び有料公園の利用及び収入状況

施設名		平成30年度①			平成29年度②			増減(①-②)		
		利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)	利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)	利用数 (人数・台)	単位	利用料(円)
黄 体 育 館	多目的アリーナ	40,772	人	6,371,150	43,265	人	6,410,470	△ 2,493	人	△ 39,320
	コミュニティアリーナ	23,997	人	3,731,650	17,764	人	2,470,610	6,233	人	1,261,040
	トレーニング室定期利用	16,548	人	4,345,920	13,577	人	3,442,930	2,971	人	902,990
	トレーニング室1回利用	6,158	人	2,559,950	5,142	人	2,132,100	1,016	人	427,850
	その他	9,657	人	728,310	7,835	人	591,870	1,822	人	136,440
	計	97,132	人	17,736,980	87,583	人	15,047,980	9,549	人	2,689,000
黄 体 育 公 園 野 球 場		19,731	人	2,339,380	22,293	人	1,810,150	△ 2,562	人	529,230
テ ニ ス コ ー ト	黄 体 育 (人 工 芝)	23,012	人	6,790,170	24,226	人	6,533,120	△ 1,214	人	257,050
	黄 体 育 (全 天 候)	10,612	人	2,695,030	11,291	人	2,729,330	△ 679	人	△ 34,300
	東 山 (ク レ ー)	16,657	人	1,841,900	17,855	人	1,861,600	△ 1,198	人	△ 19,700
	東 山 (人 工 芝)	18,012	人	5,029,030	17,918	人	4,898,990	94	人	130,040
	計	68,293	人	16,356,130	71,290	人	16,023,040	△ 2,997	人	333,090
黄 体 育 弓 道 場		10,369	人	1,995,610	12,400	人	1,603,510	△ 2,031	人	392,100
黄 体 育 ふ れ あ い 公 園 運 動 場		22,648	人	807,540	24,457	人	662,600	△ 1,809	人	144,940
黄 体 育 プ ー ル		25,503	人	5,666,550	26,659	人	4,988,130	△ 1,156	人	678,420
黄 体 育 公 園 計		243,676	人	44,902,190	244,682	人	40,135,410	△ 1,006	人	4,766,780
西 体 育 館	多目的アリーナ	38,482	人	6,940,440	44,719	人	6,468,200	△ 6,237	人	472,240
	コミュニティアリーナ	17,870	人	3,418,950	17,484	人	3,141,160	386	人	277,790
	トレーニング室定期利用	32,955	人	7,921,900	35,340	人	8,522,840	△ 2,385	人	△ 600,940
	トレーニング室1回利用	8,954	人	3,722,500	9,173	人	3,861,450	△ 219	人	△ 138,950
	その他	9,055	人	1,171,490	8,506	人	1,629,310	549	人	△ 457,820
	計	107,316	人	23,175,280	115,222	人	23,622,960	△ 7,906	人	△ 447,680
テ ニ ス コ ー ト	西 宇 治 (人 工 芝)	22,725	人	6,261,200	22,482	人	6,296,530	243	人	△ 35,330
西 宇 治 プ ー ル		16,684	人	3,790,160	17,398	人	3,315,670	△ 714	人	474,490
西 宇 治 多 目 的 運 動 広 場		45,490	人	2,279,330	44,523	人	2,049,480	967	人	229,850
西 宇 治 多 目 的 コ ー ト 照 明 施 設		1,280	人	187,380	1,362	人	197,100	△ 82	人	△ 9,720
西 宇 治 公 園 計		193,495	人	35,693,350	200,987	人	35,481,740	△ 7,492	人	211,610
有 料 公 園 施 設 合 計 (黄 体 育 公 園 ・ 西 宇 治 公 園)		437,171	人	80,595,540	445,669	人	75,617,150	△ 8,498	人	4,978,390
有 料 公 園 (宇 治 市 植 物 公 園)	入 園 者	84,236	人	12,873,990	108,131	人	13,410,090	△ 23,895	人	△ 536,100
	駐 車 台 数	13,856	台	5,571,000	15,982	台	6,424,700	△ 2,126	台	△ 853,700
	施 設 使 用 料			113,150			80,220			32,930
	レ ス ト ラ ン 施 設 使 用 料			6,840,689			7,163,691			△ 323,002
	合 計			25,398,829			27,078,701			△ 1,679,872
有 料 公 園 施 設 ・ 有 料 公 園 合 計		521,407	人	105,994,369	553,800	人	102,695,851	△ 32,393	人	3,298,518